製品等の説明書

(防火服)

| 1 種 類 | A-I型 (□セパレート型 □ コート型) A-II型 (□セパレート型 □ コート型) B-I型 (□セパレート型 □カバーオール型) B-II型 (☑セパレート型 □カバーオール型) B-IIN型 (□セパレート型 □カバーオール型) |
|--------------------|--|
| 2 条 件 | B-IIN型 (□ セハレード型 □ カハーオール型) ✓ B-I型及びB-II型のうちセパレート型の防火服のオーバーラップ長さは 30cm以上である。 |
| 3 運 動 性 能 | ✓ 動作の制限を最小限にとどめる。✓ 必要となる他の防護装備と両立できる。 |
| 4 構 成 等 | ☑ 防火服を構成する生地を、取り外せないように取り付けている。☑ 防火服を構成する生地を、常に構成どおりで使用しなければならない旨を、防火服の防炎製品ラベルに明確に表示している。 |
| 5 縫 い 目 | ✓ 縫い目は、強度及び防護性の損失を最小限にとどめる。✓ 形状や機能を損ねない構造である。 |
| 6 ハードウェア | ☑ 使用するハードウエア(非繊維の構成部品)は裏面に露出していない。 |
| 7 開閉システム | ☑ 防火服の性能事項を満たすような構造である。 |
| 8 再帰性反射材 高視認性素材 | ☑ 防火服の表面に縫い付けている。 |
| 9 袖 口 | ✓ 手首を保護し、溶融滴下物が進入しないような構造である。✓ 防火服の着用が容易で、防火手袋の装着を妨げない。 |
| 10 防火服の重量 (内衣を除く) | ✓ 性能基準を維持し、できる限り軽量としている。 □ カバーオール型 () サイズの総重量は () グラムである。 □ セパレート型の防火上衣 () サイズの総重量は () グラムである。 ☑ セパレート型の防火ズボン (L) サイズの総重量は (1,200) グラムである。 □ コート型 () サイズの総重量は () グラムである。 |
| 11 洗たくの可否 | ✓ 洗たく可□ 一部洗たく可(洗たく可能層:)□ 洗たく否✓ 洗たく方法又は洗たくをしない旨を、防火服に明確に表示している。 |
| 12 防炎製品ラベル | ☑ 防火服の性能に悪影響を及ぼさないように縫い付けている。 |

- 注 1 該当する事項の□にレ印を記入すること。
 - 2 ()内に必要事項を記入すること。